



# JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

## 日本経営システム学会 第72回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥こととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第72回全国研究発表大会が2024年5月18日(土)、19日(日)に開催されます。多くの会員の皆さまのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

### 記

開催日：2024年5月18日(土)、19日(日)

主催校：麗澤大学 柏キャンパス

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1

交通アクセス <https://www.reitaku-u.ac.jp/about/access/>

開催形式：対面での実施

連絡先：実行委員長 麗澤大学 吉田健一郎 E-mail:ken@reitaku.jp

主催：日本経営システム学会

統一論題：「AIと経営システム」

基調講演：「AIと経営システム(仮)」

麗澤大学工学部 教授 小塩篤史 氏

参加費：会員5,000円、学生会員3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員6,000円、非会員学生4,000円(当日支払は各1,000円高)

※参加人数の事前把握と受付混雑緩和のため、事前の参加申込へのご協力をお願いいたします。

懇親会費：会員5,000円、学生会員3,000円、協賛学会員5,000円、非会員6,000円

(当日支払各1,000円高)。準備の関係上、事前申し込みをお願いします。

昼食：最寄りのコンビニエンスストア(セブンイレブン)やモスバーガーなどをご利用ください。

宿泊：最寄駅である南柏駅にホテルが1軒ございます。また、会場の隣の駅である柏駅に多数ございますので、各自でご手配下さい。

発表申込：発表申し込みは、学会ホームページ<http://www.jams-web.jp/>の発表申込フォームから申し込みいただくか、ダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、メール添付で学会事務局 E-Mail: keieisys@jams-web.jp へ、3月17日(日)までに送信してください。本JAMS NEWSの発表申込書を学会事務局宛 Fax.03-3371-5185 にご送付いただいても構いません。

原稿締切：pdfおよびword入稿または郵送にて、4月14日(日)まで(厳守)、学会事務局宛または第72回大会発表原稿入稿フォームからご投稿ください。

参加申込：次号JAMS NEWSに同封の振込用紙またはHPの振込方法を参考に5月10日(金)までに上記金額をお振込み下さい。期限後に振込みされた方は振込控えまたはコピーをお持ち下さい。

### ■大会会場へのアクセス

#### 南柏駅からのアクセス

- ・常磐線各駅停車にて「南柏」駅で下車し東口を降りて、徒歩で15分。バス停1番線乗り場(何行でもOK)から乗車し、「向原」もしくは「麗澤大学前」にて下車。校舎「さつき」までお越しください。
- ・タクシー 所要時間/約5分、料金/約800円※タクシーの所要時間と料金は大まかな目安です。道路の混雑の状況によって異なることがあります。

## ■研究発表に関する細則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して「研究発表細則」(学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/download/jams-kenkyuhappyou.pdf>) に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この細則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

## ■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい。

- ・学生セッションの発表は、正会員との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とします。

---

## 学生研究発表優秀賞について

---

表彰委員長 深澤 琢也

第71回全国研究発表大会(会場：東北大学 青葉山キャンパス)終了後、表彰委員会において、厳正かつ慎重に受賞候補者を選考いたしました。その後、理事会の審議を経て下記7名が学生研究発表優秀賞の受賞者に決定しましたので報告いたします。

「ECサイト上における消費者の過去の閲覧行動の多様性を考慮したセッション中の購買予測」

福井悠斗(東海大学)

「カフェテリア方式を採用する食堂における自動献立作成」

山崎俊太郎(神奈川大学)

「試合の勝敗に着目したスポーツの現地観戦を促す広告メッセージの検討」

室井慎太郎(法政大学)

「ゲーム実況動画の広告効果に関する実証分析」

荒井穰(東京工科大学)

「投資家向け企業開示情報に基づく社会環境変化時の企業適応行動に関する企業情報マイニングの試み

—気候変動がもたらすリスク・機会に対する企業適応行動のマイニング— 実井貴哉(東京都市大学)

「VQ-Conditional StyleGAN2によるユーザ属性情報を考慮した画像生成に関する研究」

大池樹(上智大学)

「Q&Aサービスにおける良質な回答を増加させるための推薦システムの提案」

谷畑耀(上智大学)

---

## 2023年度第2回理事会のまとめ

---

I. 開催日時：2023年9月26日(火)18時00分～18時50分

II. 開催場所：Zoom形式

III. 出席者：椎原正次、板倉宏昭、西口宏美、石田修一、今井正文、江口翔一、川中孝章、後藤智、柴田淳子、永松陽明、柗紫乃、水上祐治、三森八重子、上西啓介、上原衛、奥井秀樹、金子勝一、小林俊哉、佐々木桐子、佐藤修、塩出省吾、島田裕次、谷崎隆士、東海詩帆、中井秀樹、毛利進太郎、柳田義継、松岡公二、松丸正延 記録者：柳田義継 (敬称略)

IV. 審議事項

1. 2023年度第1回議事録の確認(江口)：資料の通り説明され了承された。
2. 会員の入退会について(江口)：資料の通り説明され了承された。推薦者がいない入会希望者については、慣例に従って総務委員長を推薦者として入会を受け付ける。また、全国大会での発表希望者については、学会費の入金を確認のうえ発表を認めることとした。
3. 第71回全国研究発表大会の準備状況について(石田)：第71回全国研究発表大会の準備状況について

説明され了承された。開催場所については、東北大学青葉山キャンパスの工学研究科総合研究棟(C10)で実施することになった。基調講演は、東北大学大学院工学研究科技術社会システム専攻専攻長 教授高橋 信氏の「シネシスと経営システム(仮)」を予定している。本大会では懇親会も実施する予定である。今後、緊急の案件が発生した場合は、電子メールの審議で対応することとし、了承された。

4. 第 72 回全国研究発表大会について(佐々木)：第 72 回全国研究発表大会は、2024 年 5 月 11 日(土)、12 日(日)に麗澤大学での開催を予定している(実行委員長：吉田健一郎先生)。ゴールデンウィーク明けの開催となり事務的なスケジュールがタイトであるため、大会の参加申込等の準備のスケジュールを前倒しで進める予定である。詳細は第 71 回大会までには確定する。今後、緊急の案件が発生した場合は、電子メールの審議で対応することとし、了承された。
5. 大会予稿原稿のテンプレートについて(水上)：大会予稿原稿について、枠線による形式のテンプレートファイルをもとに、予稿原稿を枠付きで作成するケースが散見されることから、状況を調査したところ、前述の問題だけでなく要領等との整合性が保たれていない箇所が判明した。そこで、修正作業に着手することが提案され、今後継続審議とすることが了承された。大会予稿原稿の執筆要領だけでなく、学会誌の執筆細則との整合性も考慮する必要があるため、修正作業について、学会誌編集委員長の川中常任理事と共同で修正作業を行う。規定の修正など理事会での審議が必要な内容については、第 3 回理事会までに整え、それ以外については、2024 年春の全国大会までに整える。
6. その他：
  - (1)横幹連合 TD 調査研究会の立ち上げにおける幹事学会引き受けについて(水上)：横幹連合 TD 調査研究会の立ち上げに際して、日本経営システム学会を幹事学会としたい旨説明があり、了承された。

#### V. 報告事項

1. 第 70 回全国研究発表大会収支報告(西口)：第 70 回全国研究発表大会の説明があり、参加者は 144 名であったことが報告された。また大会の収支報告について了承された。
2. 第 70 回全国研究発表大会「学生研究発表優秀賞」について(江口)：理事会の電子メールの審議を経て、3 名が学生研究発表優秀賞の受賞者に決定したことが報告された。理事会での入会承認および年会費を納付していることを確認して表彰されていることが報告された。
3. 学会 Web サイトの更新(理事会)について(椎原)：学会 Web サイトの理事会ページについて、役員名簿の更新が広報委員会により行われたことが報告された。内容を確認のうえ、誤りなどがあればご連絡頂きたい旨の依頼があった。

---

## 2023 年度第 3 回理事会のまとめ

---

I. 開催日時：2023 年 11 月 18 日(土) 10 時 30 分～11 時 45 分

II. 開催場所：東北大学 青葉山キャンパス 工学研究科 総合研究棟 1F 101

III. 出席者：椎原正次、板倉宏昭、西口宏美、深澤琢也、石田修一、江口翔一、川中孝章、永松陽明、水上祐治、三森八重子、上西啓介、上原 衛、金子勝一、佐々木桐子、塩出省吾、曾我寛人、堀江育也、村山誠、柳田義継、山下洋史、吉田健一郎 記録者：柳田義継 (敬称略)

#### IV. 審議事項

椎原会長より、第 72 回全国研究発表大会実行委員長の吉田健一郎先生(麗澤大学)にオブザーバーとしてご参加いただくことが提案され了承された。

1. 2023 年度第 2 回議事録の確認(江口)：資料の通り説明され了承された。
2. 会員の入退会について(江口)：資料の通り説明され了承された。会長より理事会のメンバーに、学生会員が論文投稿やファーストオーサーでの発表を行う際には、適切な会員種別を指導されるように依頼があった。
3. 第 71 回全国研究発表大会の準備状況について(石田)：第 71 回全国研究発表大会の準備状況について報告され了承された。発表件数は 89 件、事前参加申込は 141 名、事前懇親会申込は 45 件である。
4. 第 72 回全国研究発表大会について(佐々木・吉田)：第 72 回全国研究発表大会は、吉田健一郎先生を大会実行委員長して麗澤大学での開催を予定している。日程は、当初の予定から 1 週間後ろ倒して、2024 年 5 月 18 日(土)、19 日(日)となった旨の説明があり、了承された。統一論題は「AI と経営システム」を予定している。基調講演は小塩篤史先生にお願いしている。大会開催までのスケジュールは、例年通りのスケジュールで予定している。
5. 予稿原稿執筆要領について(水上)：第 2 回の理事会で提案のあった予稿原稿執筆要領の修正について、

学会誌の執筆細則との整合性も考慮する必要があり、慎重に進めている旨の報告があった。会長より、継続審議とする提案があり、了承された。

6. 役員選出規程の改定について(椎原)：役員選出規程の改定案と、被選出常任理事候補者推薦書の修正案についてそれぞれ提案された。役員選出規程については、第 8 条 3 項にて役員選出委員会が推薦書の記載内容を確認し、有効/無効を判断する権限を有することを明記する。また、同条 4 項で、役員選出委員会が常任理事候補者名簿を作成するように修正する。さらに第 9 条に本規程の改廃について追記する。推薦書については、推薦人が必ず候補者から承諾・押印を得ることを明記する。また推薦者の押印は廃止し、候補者のみ押印することとする。今後、ご意見があれば会長と規定委員長に連絡することとし、次回第 4 回理事会にて決議し、5 月の総会に諮るというスケジュールで進めたい旨の説明があり、了承された。審議資料を規定委員会に作成していただけるように依頼があった。

#### V. 報告事項

1. 2023 年度通常総会議事録について(椎原)：2023 年度通常総会議事録について説明があり、現在議事録署名人に回覧中であることが報告された。
2. 渉外委員会の内規について(椎原)：渉外委員会にて協賛依頼に関する内規の変更を行った旨、報告された。学会が協賛するのは全国規模で開催されるものであり、地域等で開催されるものに対しては原則、協賛しないことを明記した。地域等で開催されるものに対しては、支部等が協賛することとしている。

---

## 経営ネットワーク研究部会のお知らせ

---

経営ネットワーク研究部会 2023 年度第 2 回研究部会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：2024 年 2 月 17 日 (土) 13:00~19:30

開催場所：東北大学青葉山キャンパス総合研究棟 305 室

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-11

アクセスマップ< <https://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=c&build=10> >

発表予定者：

13:00-13:30 (1) 日立製作所 金野浩之, 日立建機 岩崎史十, 関大輔

「利用環境により負荷が異なる建設機械の点検時期リコメンド方式」

13:30-14:00 (2) 東京都市大学 岡田 公治, 鈴木 里奈,

「システムダイナミクスを用いたビジネスモデル変革プログラム計画支援手法の提案」

14:00-14:10 休憩

14:10-14:30 (3) 東京都市大学 小室 佑悟, 岡田 公治,

「家具・インテリア業界のビジネスメカニズムのシステムダイナミクスシミュレーション」

14:30-14:50 (4) 東京都市大学 塚田 大河, 岡田 公治,

「100 円ショップ業界における経営施策の違いが業績に与える影響のシステムダイナミクスモデリング」

14:50-15:10 (5) 東京都市大学 三浦 直樹, 岡田 公治,

「コミュニティエネルギー事業におけるビジネスモデルの違いによる効果のシステムダイナミクスを用いた比較検討」

15:10-15:20 休憩

15:20-15:40 (6) 東京都市大学 金子 裕貴, 岡田 公治,

「シェアサイクル事業における新たなビジネスモデルの提案とシステムダイナミクスを用いた検討」

15:40-16:10 (7) 東北学院大学 藤 祐司, 東北大学 永松 陽明,

「日本の教育の現状と教育を通じた経済活性化の考察」

17:30-19:30 ネットワーク交流会

お問い合わせ先：

東北大学大学院工学研究科

永松陽明 [akira.nagamatsu.e1@tohoku.ac.jp](mailto:akira.nagamatsu.e1@tohoku.ac.jp)

経営ネットワーク研究部会幹事/千葉商科大学 仲野友樹 [nakano@cuc.ac.jp](mailto:nakano@cuc.ac.jp)

研究部会 Web ページ：<https://www.jams-web.jp/information/sectmn2023.html>

---

## イノベーション指向データ分析研究会のお知らせ

---

2024年2月22日(木)に、広島工業大学五日市キャンパス及びオンラインにて、表題の研究発表会を開催する予定です。ご関心をお持ちの多数の方々のご参加とご発表をお願い申し上げます。

日時：2023年2月22日(木) 10:00~17:00 (予定)

場所：広島工業大学五日市キャンパス(新4号館418号室)及びオンライン

現地アクセス：新4号館418HITイノベーションラボ

<参加費等>無料、事前参加申し込みが必要です

<一般セッション講演論文応募概要>

- ・ご講演をご希望の方は、題目、著者の情報のみを  
2023年1月31日(水)必着にて、メールにてお申し込み下さい。
- ・申し込み先：松本慎平 [s.matsumoto.gk@cc.it-hiroshima.ac.jp](mailto:s.matsumoto.gk@cc.it-hiroshima.ac.jp)
- ・ご講演をご希望の方は、以下のフォーマットを用いて論文原稿を作成してください。  
[http://www.jams-web.jp/information/rejsam\\_download.html](http://www.jams-web.jp/information/rejsam_download.html)
- ・2023年2月19日(月)必着にて、カメラレディ原稿データを  
松本 ([s.matsumoto.gkl@lit-hiroshima.ac.jp](mailto:s.matsumoto.gkl@lit-hiroshima.ac.jp))にメール添付でご送付ください。
- ・カメラレディ原稿は、A4版2枚以上8枚以内で、図表を含みます。
- ・論文は、オンラインジャーナル(ISSN 2758-0024)に掲載いたします。  
論文集の冊子での配布はいたしません。

<発表方法>口頭発表(発表12分、質疑3分) (予定)

<発表プログラム>2023年2月5日(月)までにウェブに公開いたします。

<https://matsumotolab.com/jams/>

<参加申し込み>2024年2月19日(月)までに、以下のフォームにご入力下さいますようお願い申し上げます。

<https://forms.gle/gW5P9y2gSxDqAKCC8>

オンラインでご参加される方には、当日までに、BCCにて参加用のURLをご連絡いたします。

<お問い合わせ先>

日本経営システム学会「イノベーション指向データ分析」研究会 主査

松本慎平 e-mail: [s.matsumoto.gk@cc.it-hiroshima.ac.jp](mailto:s.matsumoto.gk@cc.it-hiroshima.ac.jp)

研究会 Web ページ: <https://matsumotolab.com/jams/>

---

## ヒューマンリソース (HR) 研究会のお知らせ

---

ヒューマンリソース (HR) 研究会 2023 年度第 5 回研究会 (第 148 回) を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：2023年3月16日(土) 15:00-17:00

開催場所：ZOOMによるオンライン会議形式

発表予定者：調整中

連絡先(幹事)：金子勝一(山梨学院大学) Tel.055-224-1337 E-mail:[kaneko.shoichi@c2c.ac.jp](mailto:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp)

研究会 Web ページ: <http://www.jams-web.jp/information/secthr2023.html>

---

## 経営モデル研究部会のお知らせ

---

経営モデル研究部会 2023 年度第 4 回研究部会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：2024 年 3 月 23 日（土） 15:00-17:00

開催場所：Zoom によるオンライン会議形式

発表予定者：調整中

連絡先：田畑 智章（東海大学） TEL.03-3441-1171（代表）/E-Mail:tabata@tokai-u.jp

〃：金子 勝一（山梨学院大学） TEL.055-224-1337/E-Mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ <http://www.jams-web.jp/information/sectmm2023.html>

---

## ニューノーマル研究部会のお知らせ

---

ニューノーマル研究部会 2023 年度第 9 回（通算第 26 回会合）（ビジネスモデル分科会）

開催日時：2024 年 3 月 23 日（土曜日）14 時～15 時 30 分

開催方法：ハイブリッドで開催（対面+ZOOM）

開催場所：東京国際工科専門職大学（場所の詳細は後送）

講演タイトル：「最近の国内バイオベンチャーの動向と創薬系 VC の投資戦略」

講師：三菱 UFJ キャピタル株式会社 島崎誠 様

講演内容：2022 年前半から約 2 年間に渡って強い上昇傾向が続いている NASDAQ 総合指数と比較してバイオマーケットは停滞してきました。一方で、米国ではバイオ株式の底打ち感、大型バイオファンドの設立、規模の大きい M&A が活発化するなど、ポジティブな兆しも見えており、開発ステージが進んだ会社には資金が集まり、事業進捗に乏しい会社は淘汰される、という選別がより鮮明になった印象です。

また、日本の状況はグローバルのなかでも、残念ながら特に厳しいモメンタムが継続しています。その中で創薬ベンチャーはどのように資金を集めるか、IPO/M&A などどう実現させるかが重要になってきます。本講演では、市場のマクロ分析結果を示しながら、日本の創薬ベンチャーの動向と VC 投資戦略の傾向についてお話しさせていただきます。また、三菱 UFJ キャピタルが運営管理している日本最大級の未上場・バイオベンチャー投資ファンドである「ライフサイエンスファンド」の紹介もさせていただきます。

講師略歴：1995 年大阪大学大学院薬学研究科 修士課程修了。1995 年日本ベーリンガーインゲルハイム(株)入社、薬物動態、薬理等の非臨床研究開発を担当。2004 年ベーリンガーインゲルハイムに外向、転籍。ドイツ本社研究所でプリンシパルサイエンティスト、ラボリーダーとして泌尿器、中枢神経系の創薬研究を行う。2015 年三菱 UFJ キャピタル(株)入社。ライフサイエンス分野の投資業務に従事。

参加方法：以下の URL から出席可否の登録をお願いします。ご登録締め切りは 2024 年 3 月 21 日 17 時です。

<https://forms.gle/henqJKPxa6EAJZeT7>

ご登録者には後ほど ZOOM 招待状を送付させていただきます。対面参加ご希望者【8 名様】には、場所の詳細情報を後送させていただきます。※ご不明な点がございましたらご連絡ください。また今後会合のお知らせを希望されない方は下記までご連絡ください。

三森八重子・大阪大学招聘教授 [dt4y-mtmr@asahi-net.or.jp](mailto:dt4y-mtmr@asahi-net.or.jp)

研究部会 Web ページ：<http://www.jams-web.jp/information/sectnn2023.html>

## 入会者リスト

(2023. 5. 2～2023. 11. 15)

### 1. 正会員入会希望者

氏名	所属
高橋 舞	慶應義塾大学
安松 亮	ITID
横山 英祐	ITID
塗木 京太	愛知学院大学
吉田 雅雄	技術士
高萩 英一郎	専修大学
砂田 久哉	愛知工業大学
目片 悠貴	神奈川大学
山下 聖斗	北九州市立大学

氏名	所属
和田 圭介	Scrum Inc. Japan
ドン ハン	日立製作所
小野寺 里菜	Studio Cocoon
沼澤 拓也	ピーオーピーオリジン
小西 弘通	法政大学経営大学院
細田 順子	日立製作所
瀬戸 明嶺	日立製作所
荒木 亘	東北特殊鋼株式会社

### 2. 学生会員から正会員へ種別変更

氏名	所属
野口 義文	立命館大学
佐賀 正樹	大阪大学

氏名	所属
畠中 優樹	みずほ銀行

### 3. 正会員から学生会員へ種別変更

氏名	所属
田中 邦典	東北大学

### 4. 特別会員

氏名
池田 順治

### 5. 学生会員入会希望者

氏名	所属
上川 拳司	釧路公立大学
宮本 拓実	釧路公立大学
SONG YIFAN	立命館大学
太田 桃子	東洋大学
齊藤 眞	立命館大学
長澤 侑生	東洋大学
鮎沢 史	法政大学
室井 慎太郎	法政大学
吉牟田 航	東洋大学
蘇 寅鎬	立命館大学林
尾高 匡	関西大学
李 佳ゼン	関西大学
長谷川 凌太	青山学院大学
華 云坤	上智大学
谷畑 耀	上智大学
橋元 哲平	福岡工業大学
笠置 一真	福岡工業大学
山崎 俊太郎	神奈川大学

氏名	所属
劉 越	上智大学
服部 恭典	日本大学
坂牧 悠香	上智大学
深井 順哉	日本大学
秋本 倫輝	日本大学
永井 武	東京理科大学
宮後 圭佑	神奈川大学
実井 貴哉	東京都立大学
八田 怜央	日本大学
萩谷 聖矢	日本大学
丸山 響輝	日本大学
舟田 京平	日本大学
榎本 直弥	日本大学
柳橋 航太	東京都立大学
木村 凜	日本大学
生越 莉乃	神奈川大学
岩田 康典	神奈川大学
河野 哲平	日本大学

## 特別会員制度のご案内（会員種別の変更について）

当学会には、正会員、学生会員等とは別に特別会員という会員種別があります。特別会員は、70歳以上で、申請して理事会に認められた個人のみが対象となります。

※事務局 [keisys@jams-web.jp](mailto:keisys@jams-web.jp) にご連絡ください。事務局で受け付けた後に、理事会にて審議されます。なお、正会員とは提供されるサービスや条件にも違いがございますので、関連する規定類（会則、役員選出規程、学会誌原著投稿規程、研究発表細則、当学会の刊行物に関する取扱いについてほか）をよくご確認の上、お申し込みください。（ニュースレターはこれまでと同様に配布されます。学会誌送付はありませんが、年会費は2,000円になります。なお、JAMS誌や国内大会にてファーストオーサーで発表される場合は、追加費用が発生します。）

# 日本経営システム学会 研究発表申込書

## 2024年度 第72回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

会 員 名			
所 属			
住所 (勤務先・自宅)	〒		
連 絡 先	TEL	FAX	E-mail

論題および発表者

論 題		
ふりがな 発表者氏名 (所属)	1 ( )	2 ( )
当日の口頭発表者には*を付す	3 ( )	4 ( )
研 究 部 会 名 (研究部会発表の場合)		代表者名: ( )

発表要旨 (200字以内・ワープロプリント貼付可)

キーワード (必ず記入)					

- 注: 1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。  
 2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)  
 3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください



# 日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-20-3 パラードハイム 703  
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185  
 E-Mail: keieisys@jams-web.jp